

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	さいたま緑の森博物館
指定管理者	(株)自然教育研究センター
評価対象年度	令和6年度
施設所管課	みどり自然課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の安心・安全、平等利用の確保	安全性の確保	A	・事故発生件数 0件
	法令等の遵守	A	・法令等を遵守している。 ・法定点検業務は適切に行われている。 ・個人情報の流出が確認された件数 0件
	平等利用の確保	A	・条例に定める利用日、利用時間は守られている。 ・不適切な利用許可の停止、取消し 該当なし
施設の設置目的の達成	事業の実施	A	・事業計画どおり実施。
	利用状況	A	・利用者数31,876人【目標36,500人】 ・今年度は、暑熱対策のため夏季の野外活動を控える意識が定着したことや、ナラ枯れにより園内の約半分の園路と東京都側の園路を閉鎖していること等から、利用者が減少した。SNS等で積極的に自然情報等をPRして来館の楽しみを発信したが、目標人数の達成はできなかった。
	利用者等へのPR	A	・報道機関等掲載回数 66回 ・HP・SNS等更新回数 331回
	適切な管理の履行	A	・協定書、事業計画に沿って適切に管理実施 ・事業計画に沿って業務の履行(清掃・警備など)実施 ・人員配置は適切
	財産の適切な管理	A	・県有財産(備品等)は備品台帳により適切に管理実施。
利用者サービスの向上	サービス内容の向上	A	・講座・イベント参加者の満足度のアンケート有効回答中「大変良い」、「良い」の占める割合99.5%
	利用者の満足度	A	・利用者満足度のアンケート実施し、回答中「大変良い」、「良い」の占める割合100%
総合評価		A	・事業計画どおり、適切な管理運営を実施した。 ・ナラ枯れ被害の拡大により、倒木等の発生が多くなっており、利用者の安全確保のため大雨や強風後に巡回を行い、危険木等の処理を実施した。 ・今年度は、猛暑と園路閉鎖(園内および水道局用地)により利用者数が減少した。 ・大学の博物館実習生の受け入れや大学等の各種学術研究の調査への協力も行った。 ・人気の高いイベントについては実施回数を追加することでサービス向上に努めた。

特記事項	特に評価すべき点	・里山の保全などをテーマにした様々なイベントや展示を実施した。 ・教育機関への協力などにより、人材育成事業に取り組んだ。 ・人気イベントの開催回数を増加し、充実化を図った。 ・各管理地では、ボランティア等の協力を得て、園路や林内の整備を実施した。
	今後に向けて改善が望まれる点	今年度と同様に、イベント・講座の内容の充実、人材育成事業等の利用の働きかけを行うこと。 また、生物多様性の保全及び普及啓発に係る取組みを行うこと。